

きれいな水、おいしい空気のために 海・河川と大気の 保全ゾーン

市民が安心して暮らせる環境を確保するため、環境ホルモン等の化学物質の検査や、事業場排水や地下水などの水質検査を行っています。

また、大気中の有害物質や悪臭物質、アスベスト等の検査を行うとともに、微小粒子状物質（PM2.5）や酸性雨などの広域大気汚染問題にも積極的に取り組んでいます。



環境水質試験室

Environmental Water Quality Lab

河川水、海水、飲料水、事業場排水などについて、化学的な各種分析を行っています。



ガスクロ等機器室

Gas Chromatograph Room

ガスクロマトグラフ質量分析計を用いて、井戸水や事業所排水などに含まれる揮発性有機化合物を測定しています。



光学機器室

Optical Instrument Room

イオンクロマトグラフ、分光光度計を用いて、イオン成分の測定をしています。



環境生物試験室

Environmental Biology Lab

実体顕微鏡や生物顕微鏡を用いて、河川の水生底生動物や博多湾の赤潮プランクトンなどの分類、同定を行っています。



大気機器室

Air Pollution Instrument Room

人に健康被害を与えるおそれのある空気中の有害物質や悪臭物質を液体窒素で濃縮後、熱脱離装置付きガスクロマトグラフ質量分析計で測定しています。



天秤室

Weighing Room

微小粒子状物質（PM2.5）の濃度を求めるために、温度や湿度を管理しながら、精密な天秤を用いてろ紙の質量を測定しています。

金属分析室

Metal Substance Lab

原子吸光分光光度計を用いて、金属元素を分析しています。

BOD試験室

BOD Test Room

事業場排水などについて、有機汚濁の程度を生物化学的に測定しています。

大気分析室

Air Pollution analysis Lab

採取した空気や雨などについて、前処理及び分析を行っています。